平成 2 1 年度日本環境安全事業株式会社ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業検討委員会 議事要旨

1.日 時: 平成22年3月31日(水)15:00~17:00

2. 開催場所: ホテルアジュール竹芝14階 天平の間

3.出席委員: 永田委員長、伊規須委員、岡田委員、酒井委員、田中委員、田辺委員、

原口委員、細見委員、益永委員、宮田委員、森田委員、若松委員

4.議 題 < 公 開 >

- (1) 平成21年度における各部会の取組状況について
 - ・技術部会で検討中の調査についても、本委員会へ報告願いたい。

(2) 平成21年度における各事業の進捗状況について

- ・ヒヤリハットに関する取組を集約して各事業所が活用できる仕組みを作っていただき たい。
- ・血中 P C B 濃度については、作業中の暴露ではなく防護服の脱衣時の暴露ではないかと思われる。脱衣時の暴露にも注意するよう指導を徹底していただきたい。
- ・各事業所で、数台しかない種類の機器をそれぞれの事業所で処理できるよう対応する 必要はないのではないか、むしろ、JESCO全体としての処理計画を見直すことで 対応してはどうか。
- ・作業環境中・血中 P C B 濃度について、各事業所のデータを集約し内容を整理した上で、次回の本委員会で報告していただきたい。
- ・一部の漏洩のトラブルについては、作業スペースが狭いと考えられるので、定期点検中に点検がやりにくい場所を確認することを行っていただきたい。
- ・トラブル事例の中には、決して軽微とは言えないものも含まれているので引き続き対 策の検討に努めていただきたい。

(3)その他

・A3の「参考別添」の表であるが、各事業所の施設の情報が1枚に集約された貴重な 資料と認識。下欄にある大気のPCB最大着地濃度であるが、測定精度によりパフォ ーマンスが制御されている。各事業の検出下限の整合を図るよう注意が必要である。

5.問い合わせ先

日本環境安全事業株式会社 事業部 事業企画課 ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業検討委員会事務局 担当:梅野

Tel: 03-5765-1919 Fax: 03-5765-1940